



杉並区立
浜田山小学校

浜田山小学校
公式サイト二次元コード

学校だより第571号
令和4年度3月号

はまだやま



校長 緒方 康裕
副校長 越山 宗治

一年間ありがとうございました

校長 緒方 康裕

近隣の公園では梅の花も咲き、校庭の桜の木のつぼみも日に日に大きくなっており、確実に春が近付いてくるのを実感します。各教室のカウントダウンカレンダーも、残りがもう本当にわずかになってきました。

最初の緊急事態宣言が発出されて学校が臨時休校となり3年近くがたちました。今年度の始業式(4/6)には都内で9千人を超えていた陽性者数も十分の一以下に減り、世の中は感染症法上の位置付けが今後5類に移行することに伴って様々な動きがあります。またその様々な動きについても多様な考えがあるようです。学校では、進級、進学後の学校生活への影響を少なくするために、「学校としてお示しすること」と「個人で判断すること」を適切に織り交ぜながら、活気に満ちた令和5年度をスタートさせるよう、努めてまいります。

この一年も、徐々にではありますが以前のような学校生活に戻すために学校行事を工夫して行ってまいりました。保護者や地域の皆様からいただいたご意見やご感想を次年度に生かし、「児童の様子がよく身近に見える(わかる)学校生活」を送れるよう次年度計画をたてています。大きな学校行事の実施方法も、学校からの様々な発信も、今年度以上に保護者や地域の皆様によりわかりやすい形で届くようにしていきます。70周年を迎える令和5年度を充実した年にするために、今年度をしっかり締めくくりたいと思います。

不審者情報や友達同士のトラブルがあればすぐに学校にお知らせいただいたり、交通安全に関し危険な箇所があればすぐに見守りを手伝ってくださったりした保護者の方がたくさんいらっしゃることを実感した一年でした。今後も学校を含めた地域全体で児童をしっかり守っていききたいです。ご理解とご協力をお願いいたします。

末筆になりましたが、今年度も学校運営協議会や学校支援本部の皆様を中心に、下高永福青年育成委員会を含む地域子育てネットワークの各団体、そして近隣町会・自治会等の地域協力者の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。修了式、卒業式まで、どうぞよろしくをお願いいたします。

3月の生活目標 「整とん名人になろう」「物を大切にしよう」

新型コロナウイルス、インフルエンザなどの感染症対策を継続しながら、健康や安全に気を付け、活動の締めくくりの時期となりました。6年生は卒業して中学生に、在校生は1学年ずつ進級するための最後のまとめの月です。これまで成長してきた自分に自信を深め、今の学年にお別れすることになります。そこで今月は、「ありがとう」の感謝の気持ちをこめて、学校をきれいにするように指導していきます。まず、自分の身の回りの整理整頓から始め、次に教室、そして最後には特別教室や廊下、階段など学校全体に広がっていきます。「整とん名人になろう」を合言葉に、次に使う人のことを考えながら、みんなが気持ちよく新しい学年を迎えられるようにしていきます。



上履き寄付のお願い

これまで上履きを忘れた児童には、スリッパを貸し出していました。安全上の理由により今後は、上履きを貸し出し、自宅で洗って返却するようにします。

履かなくなった上履きがありましたら、寄付をお願いします。名前をマジックで消して担任に渡してください。4月以降も随時受け付けております。